

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日  
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# MESC TECHNICAL NEWS

No. M16C-19-9903

## MESC TECHNICAL NEWS

### 「No.M16C-16-9901」の差し替え

MESC TECHNICAL NEWS「No.M16C-16-9901」に誤りがありましたので訂正いたします。訂正したテクニカルニュース「M16C/60、M16C/61、M16C/62 グループプルアップ抵抗設定時の注意事項」を「No.M16C-16-9901」のニュースに差し替えてください。

[ 添付 ]

訂正したテクニカルニュース「No.M16C-19-9903」

M16C/60、M16C/61、M16C/62 グループプルアップ抵抗設定時の注意事項」 .....1 枚

# MESC TECHNICAL NEWS

No. M16C-19-9903

## M16C/60、M16C/61、M16C/62 グループ プルアップ抵抗設定時の注意事項

### 1. 対象品種

M16C/60 グループ、M16C/61 グループ、M16C/62 グループ

### 2. 注意事項

ポートP0～P10は、プルアップ制御レジスタによって、プルアップ抵抗の有無を設定できます。シングルチップモード時、メモリ拡張モード時、およびマイクロプロセッサモード時、プルアップ抵抗ありに設定した入力ポートに、プルアップ抵抗が接続されます。

ただし、メモリ拡張モード時およびマイクロプロセッサモード時、ポートP0～P5に対するプルアップ制御レジスタの設定は次のとおりになります。

#### M16C/60 グループ、M16C/61 グループの場合

メモリ拡張モード時およびマイクロプロセッサモード時、ポートP0～P5に対するプルアップ制御レジスタの設定は無効です。メモリ拡張モード時およびマイクロプロセッサモード時では、ポートP0、P1、P3<sub>1</sub>～P3<sub>7</sub>、P4が入力ポートとして使用できることもありますが、内蔵のプルアップ抵抗を接続することはできません。

#### M16C/62 グループの場合

メモリ拡張モード時およびマイクロプロセッサモード時、ポートP0～P3、P4<sub>0</sub>～P4<sub>3</sub>、P5に対するプルアップ制御レジスタの設定は無効です。メモリ拡張モード時およびマイクロプロセッサモード時では、ポートP0、P1、P3<sub>1</sub>～P3<sub>7</sub>、P4<sub>0</sub>～P4<sub>3</sub>が入力ポートとして使用できることもありますが、内蔵のプルアップ抵抗を接続することはできません(P4<sub>4</sub>～P4<sub>7</sub>は、メモリ拡張モード時およびマイクロプロセッサモード時であっても入力ポートとして使用する場合、プルアップ制御レジスタの設定は有効となり内蔵プルアップ抵抗を接続することができます)。